



代表質問通告書一覧（3月5日）


質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(35番) 出口 武男 (自由民主党)</p>	<p>1 紀伊半島大水害からの復旧・復興について</p> <p>今回取りまとめられた復旧・復興計画の内容はどのようなものか、また、今後どのように取り組んでいかれるのか伺いたい。</p> <p>2 観光振興の取組について</p> <p>(1) 「記紀・万葉プロジェクト」が本格的に始動することであるが、このプロジェクトに込める知事の思いはどうか。また、事業展開の方向性について伺いたい。</p> <p>(2) 奈良公園について</p> <p>① 「奈良公園基本戦略」を取りまとめられたが、今後どのような公園を目指すのか、基本戦略のポイントを含め知事の所見を伺いたい。</p> <p>② 奈良公園に適地があれば、迎賓館のような施設を誘致してはどうか。</p> <p>3 医療の充実について</p> <p>(1) 県立奈良病院の移転整備について</p> <p>新病院の整備には相当の事業費が必要になると考えるが、現時点でどの程度の事業費を見込んでいるのか。</p> <p>また、その財源はどうか。さらに、新病院のオープンに向けて、運営上、どのような課題があると認識しているのか、現時点での所見を伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>(35番) 出口 武男 (自由民主党)</p>	<p>(2) 南和地域の医療について 11月議会以降、南和の医療再編の実現に向けてどのように進めているのか、具体の進捗状況について伺いたい。</p> <p>(3) 看護師確保対策について 看護教育の充実を図るには、看護教員の質の向上を図ることが重要と考えるが、今後どのように取り組まれるのか。</p> <p>4 県内産業の活性化について 県内産業の活性化に向け、新年度において、ものづくり産業の活性化、起業の促進及び企業誘致活動に関して、どのように取り組まれるのか。</p> <p>5 県営競輪事業について この度の制度改善により、奈良競輪が再び県財政に貢献し、事業を継続し続けることができるのか、将来見通しについて伺いたい。 また、奈良競輪場の今後の運営やその方向性について、知事の所見を伺いたい。</p> <p>6 リニア中央新幹線について 最近の京都の動きに、リニア中央新幹線が京都に行ってしまうのではないかと不安を持つ県民もおられるが、奈良市附近への駅設置に向けた知事の決意を伺いたい。</p> <p>7 交通死亡事故抑止対策について 悲惨な交通事故を1件でも無くし、安全な奈良県を実現するために、今後、県警としてどのように取り組まれるのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>警 察 本 部 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(28番) 高柳 忠夫 (民主党)</p>	<p>1 平成24年度予算について</p> <p>3月11日の東日本大震災と東京電力福島第1原子力発電所の事故、9月の紀伊半島大水害、財政の逼迫、格差拡大、人口減少と過疎化の一層の進行という厳しい局面を踏まえ、どのような決意で平成24年度予算を編成されたのか、知事の思いを伺いたい。</p> <p>2 社会保障と税の一体改革について</p> <p>県としてどのような社会保障サービスが必要であると考えなのか、全世代対応型への社会保障改革にふれながら、知事の「社会保障と税の一体改革」についての考えを伺いたい。</p> <p>3 県立高等学校の状況について</p> <p>(1) 奈良県の県立高等学校の教育活動費はなぜ少ないのか。また、これほど少ないのはいつからか。特別な事情や歴史的背景があればそれも含めて伺いたい。</p> <p>(2) 県立高等学校の耐震化率は、24年度予算でどの程度になるのか。この状況で2015年度末までに目標とする耐震化率90%を達成できるのか。さらに、目標達成に向けた計画を明らかにすべきではないか。</p> <p>(3) 県立高等学校の育友会によるエアコン設置をどのような経過で、またどのような条件で認めたのか。更に来年度も育友会がエアコンを設置する高校があると聞いているが、どのような状況か。速やかに県立高等学校へのエアコン設置の実施計画を策定する必要があると考えるがどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
(28番) 高柳 忠夫 (民主党)	(4) 所得や資産の格差が親から子へと連鎖していく社会において、共通のスタートラインに立てることを保障する「教育」という視点で、奈良県の県立高等学校の教育費についてどのように考えるのか。	知 事
	4 子どもの貧困について 庁内の関係課でつくられた「子どもの貧困対策ワーキンググループ」の中間取りまとめで明らかになった課題の「親の就労の不安定」などについて、県の取組はどうか。また、雇用に関係する課も含めた関係課のワーキンググループを再度つくり、子どもの貧困をなくすための取組を強化すべきと考えるがどうか。	知 事
	5 公契約条例のあり方について 奈良県における公契約条例のあり方について、様々な形で内部検討がなされていると思料されるが、その検討状況はどうか。	知 事
	6 公共交通ネットワークの確立について (1) 魅力あるまちをつくるために不可欠な公共交通ネットワークは、行政、事業者、住民の協働なくして実現できないと考えるが、県の役割をどのように考えているのか。 (2) バス交通確保にかかる補助制度は、市町村やバス事業者等と協議しつつ、県内バスネットワークが守られるよう改善する必要があると考える。とりわけ、県独自補助は、国庫補助路線に対する協調補助がまずあり、その上でセーフティネットとしての、いわゆる「上乘せ」「横出し」を設けることが適当と考えるがどうか。	知 事

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(28番) 高柳 忠夫 (民主党)</p>	<p>7 障害者施策について</p> <p>(1) 「大橋製作所事件」の反省を踏まえ、障害者虐待防止法の施行を前に、県としてどのような体制と方針を持って障害者虐待防止に取り組もうとしているのか。</p> <p>(2) 障害者の地域生活の基盤づくりについて</p> <p>① 障害のある人が安心して暮らせるグループホーム等「住まいの確保」に向けて、県としてどのように取り組もうとしているのか。</p> <p>② 市町村等の相談支援事業を支える総合的な相談支援体制を充実・強化していく必要があると考えるが、県は相談支援の更なる充実に向けてどのように取り組んでいくのか。</p> <p>8 今後の国際化施策の展開について</p> <p>シルク財団の財産を原資とした「国際交流基金」は、地域の国際化・多文化共生の施策に使っていくべきと考える。今後、どのような地域国際化施策、多文化共生の国際交流の組織・協働の場づくりをこの基金を活用して行っていくのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(19番) 乾 浩之 (なら元気 クラブ)</p>	<p>1 防災対策について</p> <p>(1) 大規模土砂災害の監視・警戒・避難システムの検討について</p> <p>今後、大規模土砂災害の監視・警戒・避難システムの検討を進めていくにあたり、技術的な事柄についても住民に十分説明し、住民の理解を得ながら結論を導いていくべきと考えるが、今後の検討の進め方について、知事の考えを伺いたい。</p> <p>(2) 紀伊半島アンカールート of 早期整備について</p> <p>大規模災害時には、紀伊半島内陸部と沿岸部を結ぶ、広域的な緊急輸送道路となる紀伊半島アンカールート of 早期整備に向けて、どのように取り組んでいこうとされているのか。</p> <p>(3) 大規模災害時の広域支援について</p> <p>遠方の地域からの支援を受けることが必要な場合に備え、日頃から様々な地域との交流を深め、いざという時にお互いに助け合えるような関係をできるだけ多くの地域と築いておくことが重要な危機対策であると考えますが、大規模災害の際の広域支援について知事の所見を伺いたい。</p> <p>また、記紀・万葉プロジェクトや東アジア地方政府会合のつながりを活かすことができるのではないかと考えるが、如何か。</p> <p>2 犯罪被害者支援対策について</p> <p>犯罪被害者支援対策の充実を図るため、奈良県政として、「公益社団法人なら犯罪被害者支援センター」への県の助成の充実を図られるべきと思うが如何か。</p> <p>また、県内市町村及び県民に対して協力を呼びかけるとともに、県民への啓発を実施すべきだと考えるが、如何か。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>(19番) 乾 浩之 (なら元気 クラブ)</p>	<p>3 福祉の課題について</p> <p>(1) パーソナル・サポート・サービス事業について、奈良県としてもモデル事業に取り組んでいる市町村の情報を取り寄せながら、積極的に取り組むべきと考えるが如何か。</p> <p>(2) 地域包括ケアの実現に向けて、医療と介護の連携強化や認知症の方が地域で安心して暮らせるサポート体制の整備について、県はどのような方向性をもって取り組もうとしているのか。</p> <p>4 三室病院の再整備について</p> <p>三室病院の再整備に向けてビジョンづくりに着手すると、9月議会で答弁いただいたが、その後の検討状況や新年度にどう取り組もうとしているのか、伺いたい。</p> <p>5 東アジアへの販路拡大について</p> <p>新年度において、県内企業の東アジアへの販路拡大について、どのように取り組まれるのか、伺いたい。</p> <p>6 古事記、日本書紀を活かした観光振興について</p> <p>古事記、日本書紀などの文献や地域の伝承を活用することで、県内全域の魅力を幅広く情報発信していけるものと考えますが、このような観点も踏まえ、中南和地域を含む県全域の観光振興につながる取組として期待されている記紀・万葉プロジェクトをどのように展開していこうとされるのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(19番) 乾 浩之 (なら元気 クラブ)</p>	<p>7 自転車利用促進計画の推進について</p> <p>自転車利用促進に向けて、自転車ネットワークの安全性や快適性の向上などの取組をどのように進めようとしているのか、伺いたい。</p> <p>8 馬見丘陵公園の魅力の向上について</p> <p>奈良県が誇れる公園として、馬見丘陵公園を育てていくには、更なる魅力の向上を図る必要があると考えるが、今後、どのように取り組んでいかれるのか。</p> <p>9 農業・農村の資源を活用した農村地域の活性化について</p> <p>これまで受け継がれてきた農業・農村の資源を有効に活用し、農村地域の活性化を図る必要があると考えるが、県としてどのように取り組まれるのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>